

第十七回 「前田純孝賞」 学生短歌コンクール入賞作品一覧

【選考選考部門】

(中高校生部)

前田純孝賞

小川和紙卒業証書の紙をすき友との別れを意識する夏

(選評) 古くから和紙の名産地として知られる埼玉県小川町。作者は卒業証書用の小川和紙の紙すきを手伝ったのだ。紙すきをしながら、はじめて中学卒業を実感したのだ。

埼玉県小川町立櫛台中学校

井上恵美

準前田純孝賞

青春は海と同義語夏休みイルカになってダイブする海

溶接のガスのおいは慣れねども飛び散る火花にベニバナを見ゆ
理科室でビッグバンの話のときどこか怒鳴り声が聞こえた
吹奏楽引退前の練習は時間の進みが遅かったような

長崎県立諫早農業高等学校

谷川功樹

岡山県立倉敷工業高等学校

大熊宥平

岐阜県立飛騨神岡高等学校

川上まなみ

兵庫県新温泉町立夢が丘中学校

高美千穂

新温泉町長賞

秋の日にゆらゆらゆれるもちむぎのかおりただよう福岡町

くやしくて無言で道を歩いてる空は赤いな試合の帰り
ここで終わりここから始まる旅立ちの春のホームに吹き入るさくら
ぴかぴかの教科書だったあの頃は受験がまだまだ先だったのに
自宅から学校までの道のりで社会の顔に変化させていく

兵庫県福岡町立福岡東中学校

三浦宗一郎

大阪府立夕陽丘高等学校

伊與田一輝

長崎県立諫早農業高等学校

吉田尚寛

宮城県名取市立第二中学校

菊池奈央

兵庫県立社高等学校

柴崎剛志

大阪府立成美高等学校

古川ゆいら

宮城県小牛田農林高等学校

及川賢太

岡山県立倉敷工業高等学校

越野慧

兵庫県立浜坂高等学校

西村幸敏

熊本県真和中学校

杉本優季

新温泉町教育長賞

橋の下に濃くなる湯けむり春来川じわりと感じる冬の訪れ

夕暮れにのっぼな影がついてくる私を一人にしないように
帰り道大きな鳥がクワクワと光の粉になり山の向こうへ

兵庫県立浜坂高等学校

竹中まゆ

大阪府立夕陽丘高等学校

山内静真

兵庫県新温泉町立浜坂中学校

高松萌

右サイドドリブル突破クロス上げる中にいる人合わせてくれよ
締め切りはとうに過ぎたと告げる月進路志望は空白のまま
窓々に初雪が舞う授業中中庭の木に鳥が来ている
強風に最後の熟柿落ちた日に何か大切なものを失くした
待ち合わせ十分前に来てみたがそれより先に来ていたあなた
なぜだろう気持ちと同じと知ってから前よりずっと遠く感じる
あなたからもらったものは大きすぎ小さな私おぼれてしまう

兵庫県多可町立中町中学校 寺西大輝
広島県立広島井口高等学校 西丸拓也
長崎県立諫早農業高等学校 石田遼
長崎県立諫早農業高等学校 坂口起
山口県立防府商業高等学校 大原陸
宮城県名取市立第二中学校 吉田遼
徳島県立穴吹高等学校 中西悠莉

神戸新聞社賞

なぜだろうこんなに君を想うのに素直になれずまた傷つけた
雨上がりがどんより曇った広い空わたしの心もどんより曇る
うらぶれの雄獅子の如く荒ぶれる校舎の廊下は俺のすみかだ
ピリピリと駅が一瞬凍りつき笛が鳴り止み解凍されてる
六甲山一月遅れの桜咲く小学校の教室の窓
母猫とおなじ模様の子猫いて寄りそい眠るひとつになりにて
引越しはあらたな風の吹きはじめ姿勢を正す転校生か
先輩のクラリネットを譲り受け想いをこめる風のメドレー
全力でラリーを続けるペアのため次の一球ボレーでとめる
大好きで心が痛むツキヅキと引越すなんて知らなかったよ

兵庫県立神崎高等学校 木村弘規
兵庫県多可町立中町中学校 西山瑞嬉
兵庫県神戸市立葺合高等学校 西島志
長崎県立諫早農業高等学校 林恭平
大阪教育大学附属平野中学校 馬場木の実
宮城県柴田高等学校 前元純尚
千葉県野田市立岩名中学校 藤田桃々子
大阪府茨木市立西中学校 小川美紀
兵庫県立浜坂高等学校 坂本光
大阪府立夕陽丘高等学校 森川玲

佳作

柔道場受け身をとった音響く僕の雄叫びたたみに伝う
万灯祭（まんどうさん） みんなでともす火のまつりなつのよぞらをあかくともす
あと一本とれば勝利のこの試合コートのすみに入れボールよ!!
小さいころ住んでた所は一年中ずつとうぐいす鳴いていた
大学はどこにするかと迷ってる高二の秋の十七の夜
図書委員ブックトークで何話そ本番まであと7日なのに
目の前に立ちはだかる木々秋になり葉っぱが落ちて海がかお出す
踏み切って自己新記録越えたあと近く感じるあの夏の空
矢田川の清き流れが気になりだして初夏の楽しみあゆがはねるよ

兵庫県立浜坂高等学校 宮側拓哉
兵庫県立八鹿高等学校 和田美季
兵庫県立八鹿高等学校 池田恵理子
大阪府立夕陽丘高等学校 市川友唯
大阪府立夕陽丘高等学校 梁世英
大阪府立夕陽丘高等学校 田村恵一
兵庫県新温泉町立浜坂中学校 宇野瑞季
兵庫県新温泉町立浜坂中学校 西村康平
兵庫県香美町立小代中学校 朝倉当麻

漱石の「こころ」の中の私とKまるで僕たちみたいだね
冬のそら月がかがやく帰り道僕はひとりで自転車をこぐ
ボールおいラケットにぎる手には汗冬空の下吐く息白い
プチ家出携帯鳴って君の声よけいに涙手にはコスモス

かかれていたお花に水をかけてやる小さなつばみ小さな葉っぱ
バスケットネットをとおるその音がぼくの周りの時間を止めた

コンクール今年最後の大舞台結果は残念銀賞だった

叶わないそんなことってあるのかなわたしの心に渦巻く海が
教科書に載っていないよこの気持ちとても悲しい大人への道

川岸で大勢集まり火をかこみはずむおしゃべり芋煮の季節
部活動三十五度の暑い中頭に星が瞬く

冬の空雪の結晶舞い落ちて白く輝く作手村かな

「だいじょうぶ」そう言ってくれる両親の顔が一番緊張してるよ

冬の風川の流れも凍てついて春の訪れ願うおしどり

温泉は母娘二人の秘密基地いつもなら出来ぬ会話がはずむ
にぎやかな季節が終わり秋になり一本残った打ち揚げ火花
木の陰に入り私の影を消し煩わしい絆消してる

自転車で江津湖の湖畔を駆け上がり笑顔と汗と銀木屋
黒板とおんなじ色のブレザーもあと一年と思うと重く

お揃いのシャーペン握る授業中片想いとはそういうことだ
疲れ果て電車を降りた帰り際ふとハチ公の頭をなでる

兵庫県立小野高等学校

宮内俊輔

兵庫県立飾磨工業高等学校

井上敦裕

兵庫県三木市立緑が丘中学校

谷川晴香

兵庫県立神崎高等学校

足立花

兵庫県神戸市立八多中学校

寺下あゆむ

兵庫県立社高等学校

門野将太

兵庫県丹波市立春日中学校

橋本愛羅

兵庫県多可町立中町中学校

神吉梨穂

宮城県名取市立第二中学校

今野志保

山形県東根市立第一中学校

上野紗椰

埼玉県小川町立櫛台中学校

神山ちひろ

愛知県新城市立東郷中学校

長谷川聖

徳島県立穴吹高等学校

佐竹茜

岡山県立倉敷工業高等学校

片山拓海

山口県立防府商業高等学校

立水千尋

長崎県立諫早農業高等学校

勝木健介

長崎県立諫早農業高等学校

平松達哉

熊本県真和中学校

神保実里

京都府立向陽高等学校

中野夢万

大阪府立北摂つばさ高等学校

椿綾乃

東京都國學院高等学校

坂なつみ

【学校表彰の部】

【学校特別賞】

大阪府立夕陽丘高等学校

長崎県立諫早農業高等学校

【大学生の部】

前田純孝賞

【学校賞】

兵庫県立浜坂高等学校・山口県立防府商業高等学校・兵庫県立神崎高等学校・兵庫県立八鹿高等学校・兵庫県新温泉町立浜坂中学校

兵庫県多可町立中町中学校・大阪教育大学附属平野中学校・兵庫県新温泉町立夢が丘中学校・兵庫県三木市立緑が丘中学校

海沿いの病院勤務よせと言えど我行かずして誰かいくべき

(選評) 津波が心配だから、海沿いの病院に就職するのはやめた方がいいという忠告に、自分は行くと答えた歌。

滋賀医科大学

犬飼公一

古語をうまく使って格調ある作に仕上げている。

準前田純孝賞

幼児語の体験授業講堂に重く平たく響く「んまんま」
溶かされたガラスのような色をして山かげに寄る夏の満月

新潟リハビリテーション大学
東京大学

野口沙紀
木村愛美

新潟県長賞

逢えなくなつて言いたい言葉あふれてるこめんねありがと愛してる
駆け抜ける選手の汗が宙を舞い一瞬虹が見えた気がして
模試前のモザイクもようの心には「エビアン」だけがしみこんでゆく
改札を駆け抜ける足かるやかに傘の波から君を探すよ
やせていく母の背中を見ていたら看護師になる意志強くなる

九州大学
東京大学
岡山大学
青山学院大学
川崎医療短期大学

大西隆史
小林豪
駒井早貴
落合千春
大口美沙子

新潟県教育賞

鍛錬で弓道の腕上達すなかなか恋は射止められぬが
神宮のファーストベースをまわる君今まで見たことのない笑顔で
筑前煮実家から届く母の味ちよつと寂しい一人の夕食
案外に短いねんなうちらつてせやけど思い出むっちゃあんで
診察を待ちながら見えていた看護師にいつか私もなれるのかなあ

静岡文化芸術大学
青山学院大学
大阪国際大学
川崎医療短期大学
川崎医療短期大学

村松祐輔
戸田知沙
城崎雪乃
武本千奈美
山根育子

神戸新聞社賞

あと少し学生生活カレンダーモラトリアムを延長したい
然りげなく君の姿を目で追えば躓きかけて君に見つかる
寒空を背負つて帰ると頬よせて冬のおいを吟味する母
洪水で河川工事が行なわれラストサクラが咲き誇る春
楷の木が赤く色づき始めたならあなたと一緒に並んで観たい

奈良県立大学
成蹊大学
青山学院大学
大阪国際大学
川崎医療短期大学

森本成美
本田しおん
小嶋美紗央
楠田大樹
齋藤彩美